

県民の皆様へ

暴風雪及び大雪への対応について

福岡県内においては、冬型の気圧配置が強まり、上空1,500m付近に氷点下14℃以下の寒気が流れこんでくることにより、7日（木）午前から9日（土）午前にかけて、荒れた天候となる見込みであり、福岡管区気象台は、暴風雪、大雪への警戒を呼びかけています。

福岡県では、暴風雪災害に備え、市町村、消防本部等の関係機関とともに、警戒に当たることとしています。

県民の皆様には、特に下記の点に留意されるよう、お願いします。

記

1 不要不急の外出の自粛

路面凍結による転倒などのおそれがあることから、不要不急の外出は控えるようにしてください。

急な積雪等により、車両の運行が困難となるおそれがあることから、できる限り車の運転を避けてください。

2 屋外作業の自粛等

風が強い中での屋外作業は、控えてください。

また、風が強くなる前に庭やベランダなどを点検し、飛散のおそれがあるものは、屋内へ移動するか、固定してください。

3 情報の収集

テレビ・ラジオなどの気象情報や市町村からの防災情報に十分に注意してください。

4 水道管凍結や停電への備え

水道管凍結防止のため、屋外の水道管に保温材や布を巻いて保温するなど、予め凍結防止の措置をしてください。

また、停電への備えとして、非常用発電機のための燃料備蓄、自家用車のガソリンタンクを満タンにする、予備の灯油を用意するなどにも努めてください。